

疑似体験教材 4 「チャット」

1. 対象 小学校高学年
2. 指導目標 個人情報が流出した場合に被害を受ける危険性があることを知らせると共に、個人情報を慎重に扱おうとする態度を育てる。
3. 授業展開

段階	学習活動	留意点
導入	チャットについて知っていることについて話し合う。	見聞きしたことや思っているイメージなど自由に出させる。
展開	<p>○疑似体験 疑似体験教材 4 「チャット」で、ネットワーク利用を疑似体験する。</p> <p>○課題提起 1 あきらさんはどんな人でしょうか。</p> <p>○課題提起 2 チャットをする場合に、どのようなことに気をつけたらいいでしょうか。</p> <p>○解説 解説ページを参照し、今回のチャット体験の問題点を再確認する。</p>	<p>自分たちにも起こりうることであることを認識させる。</p> <p>自分のことはいろいろと教えたが、あきらさんのことは何も知らないことを考えさせる。</p> <p>考えられる被害例について自由に想像させる。</p> <p>個人情報が流出したことによる被害例も簡単に触れるようにする。</p>
整理	<p>○自分たちの取るべき態度について、全体で話し合う。</p> <p>○ワークシートに授業の感想を書き、本時の学習をまとめる。</p>	<p>仮想的な出会いに対し、慎重に行動しようとする感想も引き出したい。</p>